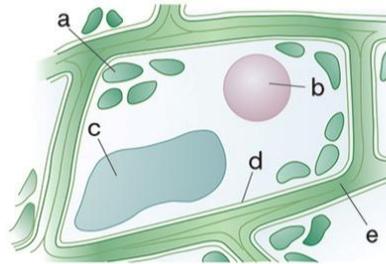


お詫びとお願い

「理科ノート&ワーク2年（東書版）」ワーク編 p. 151 大問1(4)について、内容のご指摘をいただきました。下記補足を追加し、お詫び申し上げます。また、ご採用の先生におかれましては生徒さんへのご指導を賜りますようお願い申し上げます。

●「理科ノート&ワーク2年（東書版）」 ワーク編 p. 151 ①植物の細胞

□(4) 右の図は、Aを拡大した模式図である。図のa～eのうち、植物の細胞に共通して見られるつくりはどれか。3つ選んで記号で答えなさい。また、そのつくりの名前も書きなさい。



(4) b	核
d	細胞膜
e	細胞壁

この問題については、東京書籍 教科書 p. 95 の記載 ならびに 当該教材のノート編 p. 38 ノート 151 植物の細胞 整理(4)の記載（下記）を参考に復習として出題しました。

□(4) 植物の細胞には、内部に⑦ **核** があるという共通した特徴がある。また、細胞の外側を⑧ **細胞壁** が囲み、その内側に⑨ **細胞膜** があるという点も共通している。

図（植物細胞のつくり）の a 葉緑体は、光合成に関わらない細胞には見られないこと、c 液胞は、成熟した植物細胞に見られることが多く、液胞のない植物細胞もあることから、植物細胞に共通するつくりは、b 核、d 細胞膜、e 細胞壁の3つを解答としました。

しかし、中学生の範囲では、この後の単元で光合成と葉緑体の関係を学ぶこと、液胞は名前とその説明を理解することが主であることから、範囲外の内容と判断いたしました。

（来年度は「植物と動物の細胞に共通するつくり」の問題へと改訂する予定です）

ご使用の皆様にご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございません。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

2025. 09. 22
株式会社 地域教材社